

令和 7 年度第 1 回本別警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和 7 年 7 月 7 日（月）午後 1 時 30 分から午後 2 時 15 分まで

2 開催場所

本別警察署会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 7 人（定員 7 人）

会	長	小	林	雅	子	
副	会	長	新	津	初	男
委	員	志	戸	田	由	美子
委	員	村	上	真	奈	美
委	員	尾	西	謙	二	
委	員	沼	澤	康	弘	
委	員	日	向		優	

(2) 警察署 5 人

署	長	伊	林	潤	
副	署	長	香	川	学
刑事・生活安全課	長	三	好	隆	宏
地域・交通課	長	小	林	勝	則
警務係	長				

4 会議概要

(1) 会長の互選等

(2) 本別警察署長挨拶

(3) 懲戒処分等報告

(4) 業務概況説明

(5) 質疑応答

■ 委員

高速道路における逆走が社会問題として関心を集める中、足寄町郊南 1 丁目の交差点（目標物：コンビニエンスストア）において逆走車両を目撃したという話を聞いたことがある。

具体的には、足寄町市街地から上士幌町方向に交差点を右折する際、誤って反対側の路線に進行し逆走してしまったという状況のようである。

重大な交通事故の発生が懸念されることから、何らかの対策の検討をお願いしたい。

○ 警察

現場道路を確認の上、対策の必要性を含めて所要の検討を行いたい。

■ 委員

逆走車両と遭遇した場合、または、自身が逆走してしまった場合どのように対応すればよいか伺いたい。

○ 警察

周囲の状況に細心の注意を払いつつ安全な場所に停車した後、警察に通報していただきたい。

■ 委員

陸別町内で発生した交通死亡事故について、当時の路面状況は、「凍結路面で非常に滑りやすくなっていた」との説明がなされたが、気象状況に応じて除雪方法を変更するなど、事故後に講じた対策があれば伺いたい。

○ 警察

交通死亡事故発生後、関係機関合同で道路診断を実施し、気象状況や路面状況等を踏まえた除雪方法について課題を共有した。

また、カーブ地点を事前に知らせる警戒標識の色あせが認められたことから、道路管理者においては是正措置が講じられた。

■ 委員

道路標識の色あせを発見した場合、どこに連絡すればよいか伺いたい。

○ 警察

警察へ御連絡いただいて構わない。

必要に応じて道路管理者に連絡するなど所要の対応を行う。

■ 委員

道路標識の色あせについて、本別警察署管内以外の地域に設置のものでも本別警察署に連絡してよいか伺いたい。

○ 警察

当署に御連絡いただいても構わないが、当該標識の設置場所を特定する必要があることから、管内の地理等に精通する管轄警察署に御連絡いただきたい。

■ 委員

道路標示の色あせについても警察に連絡してよいのか伺いたい。

○ 警察

警察に御連絡いただいて構わない。

必要に応じて道路管理者に連絡するなど所要の対応を行う。

■ 委員

先程、刑法犯認知件数に関する説明を受けたが、管内3町の治安状況は、他の地域と比較して「良い」と解釈してよろしいか伺いたい。

○ 警察

刑法犯認知件数は、全国、北海道ともに大幅な減少傾向が見られ令和3年に戦後の統計で最小となり、令和4年から若干の増加傾向にある。

この様な状況下、当署管内における刑法犯認知件数は、去年同期比で減少していることから、他の地域と比較しても治安状況は良いと言える。

■ 委員

管内3町に居住する外国人が増えていると感じている。

外国人による犯罪やトラブルの発生状況について伺いたい。

○ 警察

当署管内において外国人が主体となる犯罪や大きなトラブルの発生は無い。

なお、犯罪行為等はないが、外国人が行う廃品回収について、住民の方から「不安を感じた」という趣旨の通報がなされるケースがある。

■ 委員

本別警察署管内における夏場の交通事故について、主要な発生原因について伺いたい。

○ 警察

当署管内における人身事故の主要な発生原因は、速度超過や道路環境に合わない速度での運転が大半である。

また、物件事故の事故形態は、発生件数の多い順で、第1：車両×車両、第2：

車両単独による路外逸脱、第3：車両×鹿となっている。

特に、車両単独による路外逸脱事故の多さは、当署管内の特徴であり、その主たる原因は、実勢速度の速さに起因していると考えている。

■ 委員

熊を目撃した場合に警察へ通報すべきか否か伺いたい。

○ 警察

目撃現場周辺に居住する住民等への注意喚起など対策を講じる必要があることから警察への通報をお願いしたい。

■ 委員

熊を目撃した場合の通報について時間が無く通報できない場合やその場に留まって通報することができない場合は、どのように対応すべきか伺いたい。

○ 警察

用件終了後や安全な場所に移動後における速やかな通報をお願いしたい。

■ 委員

子供達が横断歩道を横断しようとしている時、優先的に横断させてあげると子供達がドライバーにお辞儀してくれる。

このような所作を交通安全教室等で教えているのか伺いたい。

また、ドライバーとして子供達の所作に非常に感心しているし、非常に気持ちが良いと感じているので、交通安全教室の機会にドライバーの声として子供達の所作に対する感謝の気持ちを伝えてもらいたい。

○ 警察

現在北海道では、歩行者とドライバーがハンドサイン等で相互に意思疎通を図って交通事故防止を目指す運動「ハンドサインでストップ運動」を推進しており、当署でも交通安全教室等の機会に同運動に関する教育や講話を実施している。

委員の要望は、次回以降の交通安全教室等の機会にお伝えさせていただく。